



－ スタートアップ成長支援拠点 YOXO BOX －

# YOXO アクセラレータープログラム 2022 DemoDay(成果報告会)を開催します

横浜市は、スタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX(よくぞボックス)」において、社会課題解決に挑戦するスタートアップの成長・発展を支援する YOXO アクセラレータープログラムを実施しています。

今年度は、DX、脱炭素、AI、フードテック、オンラインサービス等の最先端分野に取り組むスタートアップを、約半年間かけて支援してきました。

このたび、その成果報告会を令和5年2月21日(火)に開催しますので、参加者を募集します。

## 1 DemoDay の内容

YOXO アクセラレータープログラム 2022 による支援の成果やビジネスモデルを報告し、スタートアップと、ベンチャーキャピタル、金融機関、事業会社等とのマッチング機会の創出を図ります。

- ・日時：令和5年2月21日(火) 14:00~16:00
- ・内容：①プログラム振り返り  
②スタートアップによるピッチ(1者6分及び質疑応答)  
③メンターからの講評
- ・会場：YOXO BOX(横浜市中区尾上町一丁目6番 ICON 関内) 及びオンライン
- ・申込・詳細：web ページをご確認ください。<https://20230221yoxo.peatix.com>
- ・対象者：投資家、金融機関、事業会社、スタートアップ支援者、起業家、イノベーション創出に興味のある方など(参加者上限：現地30名、オンライン500名)

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、開催方法を変更する場合があります。

## 2 YOXO アクセラレータープログラム 2022 の内容

起業から概ね5年以内のスタートアップを対象に、専門家による伴走メンタリング、パートナー・サポーター企業等との連携・協業に向けたマッチング、専門家によるセミナーなど多様なメニューを用意し、スタートアップの成長を加速する支援を行いました。

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
← 募集期間・採択 →			← プログラム期間(7か月) →									
			<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 伴走フォロー(伴走メンタリング)</li> <li>◎ スポットメンタリング</li> <li>◎ セミナーセッション</li> <li>◎ 個別ビジネスマッチング</li> <li>◎ 交流会(参加者同士、支援者、横浜市等)</li> </ul>					● 成果報告会(デモデイ)				

### 【プログラムの様子】



〈プログラムに関するお問合せ先〉

株式会社アドライト TEL03-6823-1270 (平日 10時-19時)

※本プログラムは、横浜市経済局の事業の一環として実施するものであり、横浜市スタートアップ成長支援事業共同企業体のメンバーである株式会社アドライトが企画・運営するプログラムです。

### 3 Demo Day 登壇企業(五十音順)

	企業名/代表者	①事業概要 ②マッチングニーズ
1	<p><b>株式会社 Safamii</b> 代表取締役：小平 裕 (鎌倉市/横浜市西区)</p> 	<p>①ストレスを抱えがちなワーカークラスに向けた、身の回りに点在するリラクゼーションスポットのデータ提供。アプリによるユーザーのリラクゼーション指標収集・情報発信を通してスキマ時間での気分転換を促進する。</p> <p>②PR、協業(モビリティ全般)、実証実験(自治体の観光関係部署等)</p>
2	<p><b>ストロープ株式会社</b> 代表取締役：今井 裕一 (横浜市緑区)</p> 	<p>①安価で静粛に発電する静電発電素子 Simple-ton を開発。生活環境と調和する地域分散型風力発電を展開することで、電力を地産地消にし、脱炭素・持続可能な社会実現に貢献する。</p> <p>②地域分散型発電の実証・協業パートナーおよび出資者</p>
3	<p><b>Nekotronic 株式会社</b> 代表取締役：Benedek Aaron Sanjaya (横浜市西区)</p> 	<p>①未来の「高速空路」のインフラ構築を目指し、次世代エアモビリティが飛行する際に、自律的に衝突等のリスクを回避する新たなシステム「SkyCar」を開発。</p> <p>②協業、実証実験、資金調達</p>
4	<p><b>株式会社分子ロボット総合研究所</b> 代表取締役：小長谷 明彦 (東京都杉並区/横浜市緑区)</p> 	<p>①クラウド技術を用いた、VR空間上で分子ロボットの設計を支援するツールを開発。独自開発のAIにより、クラウドネットワークの遅延を抑えた作業を可能とする。</p> <p>②分子ロボットの社会実装に向けた協業パートナー、資金調達</p>
5	<p><b>株式会社 Herazika</b> 代表取締役：森山 大地 (横浜市青葉区)</p> 	<p>①自習室を自宅で再現するオンラインの自習室「ヤルキヤ」を展開(自学自習のDX)。小学生が自ら机に向かい、自宅にしながら集中できる環境を設計。</p> <p>②協業・実証実験(教育コンテンツディベロッパー、塾、学校)、資金調達</p>
6	<p><b>Life Analytics 株式会社</b> 代表取締役：久保田 大介 (横浜市南区)</p> 	<p>①ライフサイエンス・医療・産業分野向けのあらゆるフォーマットやAIの標準化に対応した、クラウド型画像解析Webアプリケーションの開発と販売。</p> <p>②資金調達、共同研究、実証実験</p>
7	<p><b>株式会社 Lively</b> 代表取締役：岡 えり (藤沢市/横浜市西区)</p> 	<p>①話を聴いてほしい人と聴く人を繋げるライブコミュニケーションサービス「LivelyTalk(ライブリートーク)」を展開。孤独を減らし、「聴く」が新たな仕事に。</p> <p>②協業(オンラインでのコミュニケーションを通じたメンタルケア、未病ケア、子育て)実証実験、資金調達</p>
8	<p><b>株式会社ルピナス</b> 代表取締役：入海 健 (横浜市保土ヶ谷区)</p> 	<p>①大豆アレルギー等の課題に対して独自の発酵・発芽技術を用いることで、非大豆をはじめとした様々な豆を原料とした代替肉や麺の製造に取り組む。</p> <p>②資金調達、協業(食品、ペットフード業界等)、採用</p>

※マッチングニーズ等の更新があった場合や当日の発表順は、後日申込ページで公開します。

### スタートアップの創出・イノベーションの推進/YOXO BOX 事業の取組

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していくため、ロゴマーク YOXO(よくぞ)を旗印として、これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な企業や、大学等と連携して、イノベーション人材の交流機会を形成しています。

2019年10月に、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX(よくぞボックス)」を設置しました。

YOXO BOXでは、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達などスタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。



横浜をクロスオーバーする。  
イノベーションが起こる。

創業から10周年、  
横浜のスタートアップ企業を、文化と  
創業イノベーションを  
創業から10周年を記念して、  
横浜をクロスオーバーする。  
イノベーションが起こる。



お問合せ先
経済局 新産業創造課長      高木 秀昭      Tel 045-671-3913

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。